

統計への容易なアクセスについて

政府統計の総合窓口（e-Stat）は、各府省情報化統括責任者（CIO）連絡会議で決定された「統計調査等業務の業務・システム最適化計画」に基づき、日本の政府統計関係情報のワンストップサービスを実現するため平成20年度から本運用を開始した政府統計のポータルサイトである。

これまで、各府省等が独自に運用するWebサイトに散在していた統計関係情報を本サイトに集約し、社会の情報基盤たる統計結果を誰でも利用しやすいかたちで提供することを目指し、各府省等が登録した統計表ファイル、統計データ、公表予定、新着情報、統計分類等の各種統計関係情報を提供している。

①e-Stat（政府統計総合窓口）のアクセス数について

- ・下記の表は、e-Stat に掲載している一般統計調査の分野別1調査あたりのアクセス数である。
- ・e-Stat への掲載は平成20年から開始しているが、年々アクセス数が多くなっている。

表1 分野別1調査あたりのアクセス数（件数）

	平成20年 (2008年)	平成21年 (2009年)	平成22年 (2010年)	平成23年 (2011年)	1表あたり
	1. 人口・世帯関係	277 (7調査)	5,306 (7調査)	25,275 (7調査)	31,820 (7調査)
2. 保健衛生関係	827 (16調査)	14,566 (16調査)	58,337 (17調査)	57,266 (17調査)	74 (13,162表)
3. 社会福祉関係	1,278 (16調査)	7,961 (17調査)	28,304 (17調査)	33,693 (17調査)	81 (7,059表)
4. 社会保険・社会保障等	1,106 (15調査)	11,500 (15調査)	49,581 (18調査)	53,845 (19調査)	91 (11,212表)
5. 雇用・労働関係	1,075 (25調査)	8,464 (25調査)	20,628 (25調査)	19,041 (25調査)	72 (6,573表)
全体	1,001	9,871	36,405	38,449	79

※アクセス数はe-Statにおいて統計表等を閲覧した数である。

②e-Stat（政府統計総合窓口）の掲載時期について

- 下記の表及びグラフは、厚生労働省で行っている一般統計調査の調査結果について、概況やプレスリリース等により第1報を公表した日から、e-Statに結果表の掲載を完了した期間別に集計したものである。
- 公表と同時にe-Statに掲載を行っているものは27.6%と約4分の1を占めている。
- 公表より1年未満にe-Statへ結果表を掲載しているものは、83.9%である。

表2 e-Statの掲載時期について（期間別集計）

	1. 公表と同時に	2. 公表から1か月未満	3. 1か月以上～3か月未満	4. 3か月以上～6か月未満	5. 6か月以上～1年未満	6. 1年以上	7. その他（不明等）
調査数	24	9	10	15	15	6	8
割合（%）	27.6%	10.3%	11.5%	17.2%	17.2%	6.9%	9.2%
累積割合（%）	27.6%	37.9%	49.4%	66.7%	83.9%	90.8%	100.0%

※集計対象は総務省承認申請時に結果を非公表と整理された5調査を除く、全87調査である。

図1 e-Statの掲載時期について（期間別集計）

